



高橋ひでき活動通信

討議資料

Vol.8

発行：全国本田労働組合連合会 栃木地方協議会

住所：〒321-3395 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台6-1 本田技研労働組合 栃木西支部内 電話番号：028-677-5526

新年あけましておめでとうございます。

日頃より「高橋ひでき」の活動に対しご理解とご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスという新たな感染症が地域経済や教育・福祉をはじめ、文化・スポーツなどの交流活動にも大きな影響を及ぼし、私たちの生活は一変してしまいました。

このような状況の中、市民の皆様の声を行政に届けるとともに、所属する会派「市民連合」として新型コロナウイルス感染症に関する特別要望を市長に提出するなど、市民生活や経済活動を支援するため様々な取り組みを実施してきました。

未だ収束の兆しは見えませんが、今後も市民の皆様の健康と安心・安全を守り、一日も早く日常生活を取り戻せるよう、引き続き行政と議会が一体となって取り組んでまいります。引き続き、皆様からのご意見・ご要望もお待ちしております。

最後になりますが、本年が皆様にとって幸多き一年となりますよう心よりご祈念申し上げます。

宇都宮市議会議員 高橋 ひでき



令和2年12月定例会 一般質問 登壇

令和2年12月定例会において、一般質問に登壇をいたしました。今回、12月定例会の一般質問は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、1年ぶりの登壇となりました。この間、職場の皆さんから寄せられたたくさんのご意見やご要望を踏まえ、一般質問に臨みました。以下に抜粋して報告いたします。




1. 市長の政治姿勢について

- (1) LRT整備事業について
- (2) 道路や河川等に関する(仮称)市民通報システムについて
- (3) スポーツツーリズムについて

- 2. 高齢者の外出支援と交通事故対策について
- 3. カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みについて
- 4. 教育行政について
- 5. 性の多様性について

議会
動画



質問	回答
<p>1. 市長の政治姿勢について</p> <p>(1) LRT整備事業について</p> <p>②LRT利用者のパーク＆ライド駐車場の料金無料化や割引を行うことは、LRTの利用促進につながると考えるが見解を伺う。</p> <p>(3) スポーツツーリズムについて</p> <p>②新たなイベントやモータースポーツとのコラボイベントの開催などを検討すべきと考えるが見解を伺う。</p>	<p>パーク＆ライド駐車場の料金無料化や割引については、LRTをはじめとする公共交通の利用促進につながるため、駐車場料金のあり方について、「地域連携ICカードシステム」の活用を含め、現在検討しているところである。</p>  <p>交流人口の増加等による経済の活性化などに向け、長年にわたり国際的なスポーツイベントの誘致開催により培ってきた実績やノウハウを生かし、関係団体等とモータースポーツの活用について意見交換を行いながら、新たなイベントやモータースポーツとのコラボイベントの開催について検討し、本市ならではのスポーツツーリズムの創出に取り組んでいく。</p>
<p>2. 高齢者の外出支援と交通事故対策について</p> <p>②安全運転をサポートする自動車や後付け装置を購入・取付けする際の本市独自の補助制度についての検討状況と、サポカーや急発進防止装置を普及させるための支援策について伺う。</p>	<p>令和2年3月より、国においてサポカーや急発進防止装置の購入補助事業が開始されたことを受け、本市では補助制度の周知に取り組むこととし、サポカーの有用性や国の補助制度などについて、市H/Pや広報紙のほか、高齢ドライバー向けのパンフレットや高齢者を対象とする交通安全教室などにおいて周知啓発に取り組んできた。今後も引き続き、国の動向を注視しながら、あらゆる機会を捉え、サポカーや急発進防止装置の普及に向けた支援に努めていく。</p>

質 問	回 答
<p>④「止まってくれない！栃木県」からの脱却に向けた取り組みを強化すべきと考えるが見解を伺う。</p> 	<p>本市においては、栃木県警が作成した啓発動画やチラシを市H/Pや広報紙への掲載のほか、オリオンスクエア大型映像装置で放映するなど、周知啓発に取り組んでいる。今後とも、「止まってくれない！栃木県」からの脱却に向け街頭活動などの機会を捉え、交通ルールの順守を呼びかけるとともに、横断時に歩行者が手を挙げて意思表示する「ハンドサイン」の重要性についても交通安全教室において周知するなど、栃木県警等の関係機関と連携を図りながら、交通安全対策の強化に努めていく。</p>
<p>3. カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みについて</p> <p>①「第3次宇都宮市環境基本計画」の見直しのタイミングにおいて、本市においても「2050年ゼロカーボンシティ」を表明すべきと考えるが見解を伺う。</p>	<p>現在、国において温室効果ガス排出量実質ゼロの実現に向け、エネルギーや運輸・産業・家庭等を脱炭素化するための革新的技術の確立と実装化に向けた道筋の検討を開始したところであり、本市においては、現時点でゼロカーボンシティを具体的な裏付けをもった目標として掲げることは難しいものと考える。こうしたことから、本年度策定を進めている「第3次宇都宮市環境基本計画」について、「環境未来都市うつのみや」の実現に向けた具体的な施策事業と温室効果ガスの排出削減目標など、実効性・実現性のある目標を設定することにより、市民・事業者・行政など、地域一体となって着実に取り組みを推進していく。</p>
<p>②カーボンニュートラルの実現に向け、新産業団地やその周辺に水素ステーションを設置し、利活用を促進すべきと考えるが見解を伺う。</p> 	<p>水素については、エネルギーとしての利用段階における温室効果ガスの排出がなく、利用利便性も高いことから、脱炭素化したエネルギーの新たな選択肢となるが、水素ステーションは整備・運営費が高額となるなどの課題があると認識している。こうしたことから、国や県において、補助制度などにより水素ステーションの整備促進に取り組んでいるところであり、県と連携し、国や整備主体となる民間事業者などと意見交換を行いながら、水素ステーションの設置と合わせ、FCVの普及促進等、水素ステーションを活用した取り組みなどを検討している。引き続き、水素ステーション等の動向などを踏まえ、県や民間事業者などと意見交換を行いながら、新産業団地やその周辺を含めた水素ステーションの設置や利活用促進に向けた取り組みについて検討していく。</p>
<p>4. 教育行政について</p> <p>(1) ゆいの杜小学校の開校に向けた進捗について</p> <p>③今後、清原中学校については、生徒数が大きく増加する想定であるが、教育の質の確保の観点で、ハード・ソフト両面での対応について伺う。</p>	<p>本市では、児童生徒数の増加への対応として、ハード面においては、既存校舎内の改修や学校敷地内への増設校舎を整備することにより、必要な教室を確保してきており、清原中学校についても生徒数の動向を見極めながら、これまで同様に適切な教育環境を確保していく。ソフト面においては、引き続き全ての生徒が安心して学校生活を送ることができるよう、校長へのヒアリングなどを通して、学年・学級の状況や生徒の実態を丁寧に把握しながら、県の基準に基づいた教職員の適材適所の配置に努めていく。</p>
<p>5. 性の多様性について</p> <p>同性パートナー等を配偶者として認める公的な証明書としての「パートナーシップ宣誓書」は近年多くの自治体で導入が進んでおり、社会的な受容性が高まっている状況を踏まえ、本市においても「パートナーシップ宣誓制度」を導入すべきと考えるが見解を伺う。</p> 	<p>LGBTなど性的マイノリティについての社会的関心が高まる中、本市においては、市民一人ひとりが多様な性についての理解を深めていくことが重要であると考えており、広報紙等での意識啓発や市民向け講座を開催するとともに、LGBTに関する小学生向けリーフレットを作成し、毎年、5年生を対象に配布するなど、理解促進に向けて取り組んでいる。また、「令和元年度市政世論調査」において、「LGBTの言葉も内容も知っている」と回答した方の割合は50.4%であり、市民の理解がまだ十分とは言えない状況にあることや、当事者支援団体と継続的に意見交換を行っている中で、「社会全体の理解が十分ではない」との声もあることから、市民の理解がより一層促進されるよう、引き続き、社会全体として性の多様性を受け入れるための周知啓発に努めていく。「パートナーシップ宣誓制度」の導入については、性の多様性についての市民の理解の深まりや、国や県、他自治体の動向なども参考にしながら、調査・研究していく。</p>



スポーツツーリズムや交通安全対策、教育行政などについては、市長・教育長および所管部長から前向きな答弁を引き出すことができました。

しかし、カーボンニュートラルへの取り組みや性の多様性の問題などについては、満足な答弁をいただけませんでした。

これらのテーマについては、今後も会派の議員との連携や様々なチャンネルを活用した提言・働きかけを行うことで政策の実現につなげていきたいと思っております。

今後とも、ご意見・ご要望をお待ちしています。

職員給与に関する条例の一部改正

国家公務員の給与改定に準じ、「宇都宮市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正」が上程され、全会一致で可決しました。

	引下げ額 (万円)
一般会計	28,543
うち議員期末手当	173
特別会計	1,203
合計	29,746

出典：宇都宮市資料を基に全本田労連栃木地協にて作成

これにより、宇都宮市職員に加えて、市長および市議会議員の期末手当が100分の5引き下げられることになりました。

「子どもの家」の運営が民間委託化

宇都宮市の「子どもの家」(学童保育)が今年4月より指定管理制度を活用した民間法人への委託となることに伴い、指定管理者の選定が賛成多数で可決しました。

今後、各子どもの家の運営が統一され、サービス向上が期待されます。

4月からの利用募集は既に締め切られていますが、夏季休暇の募集などが行われますので、ぜひご活用ください。

詳細

利用
方法



「令和3年度予算 制度・政策に関する要望書」を提出

宇都宮市の令和3年度予算編成にあたり、所属会派「市民連合」としてとりまとめた特別要望を含む重点項目7項目、全8分野85項目にわたる要望書を11月2日に市長へ提出しました。

- ＜特別要望＞ ・新型コロナウイルス感染症対策事業の充実・強化
- ＜重点項目＞ ・子どもの家の運営主体のスムーズな移行
- ・共生社会の実現に向けた地域包括ケアシステムの構築
- ・危機への備え・対応力の強化
- ・都市ブランドの確立と更なる魅力の創出
- ・環境への負担を低減する
- ・誰もが快適に移動できる総合的な交通ネットワークの構築
- ・財政健全性の維持



詳細



令和3年度 予算
制度・政策に関する
要望書

令和2年11月21日
宇都宮市議会 市民連合
議長 中野 啓策

宇都宮市政TOPICS

3年連続「待機児童ゼロ」

令和2年10月1日現在の待機児童数が報告され、3年連続「待機児童ゼロ」を達成しました。昨年より、新型コロナウイルス感染症影響などによる新規申込者減少や、受入体制確保による入所児童数増加により、希望する保育園に入園できない方が減少しました。

人数 (名)	10月1日現在	同年4月比	前年同月比
定員	10,592	0	372
申込者数	12,052	596	▲56
入所児童数	11,628	579	53
特定園希望者	424	17	▲109
待機児童	0	0	0

出典：宇都宮市資料を基に全本田労連栃木地協にて作成

「待機児童ゼロ」というものの、希望する保育園に入園できない方がいるという状況は続いています。引き続き、定員の弾力化などにより改善に努めていきます。

地域連携ICカード「totra」サービス開始

JR東日本が提供する「Suica」の機能に加え、地域独自サービスを1枚で提供できる全国初の地域連携ICカード「totra」(トトラ)のサービスを3月21日から開始します。

宇都宮市および周辺地域の路線バスについては、バスカードから「totra」へと移行されます。

宇都宮市では、高齢者外出支援事業や精神障がい者交通費助成事業について、今までのバスカード支給から「totra」を活用したサービスへと移行します。詳しくは、右のQRコードよりご確認ください。

詳細



出典：宇都宮市資料より引用

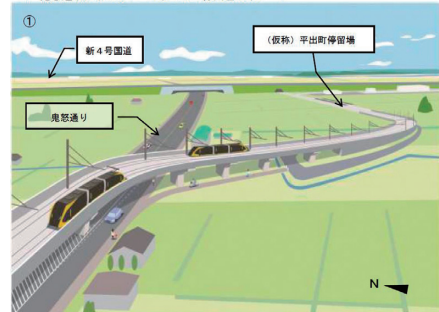


「(仮称)平出町トランジットセンターゾーン」の整備

現在整備が進められているLRTの車両基地に隣接する(仮称)平出町停留所周辺については、多くの人とモノが行き交う新たな交通結節拠点として、交流機能などの導入を図る検討が行われています。その基本的な考え方等を示す「(仮称)平出町トランジットセンターゾーン整備基本方針」が策定されました。

- ・交流と賑わいを創出する機能
 - ⇒ 多くの世代から需要の高いスポーツや健康づくりを主とした機能の導入を図る。
 - 例：3x3、スケートボード、BMX等
- ・地域の振興に資する機能
 - ⇒ 地元の多様な農産物などの地域資源をフル活用した機能の導入を図る。
 - 例：農産物の直売、カフェなどの飲食施設等

■ 鬼怒通りからTTCゾーンまでの立体交差のイメージ



詳細



出典：宇都宮市資料より引用

地域の困りごと改善報告

ゆいの杜小学校の交差点付近の歩道の適正管理（除草対応）を実施

改善前



改善後



今泉児童公園付近の交通安全対策（注意喚起看板の設置）を実施

改善前



改善後



鹿沼市上殿町 県道 268 号（鹿沼環状線）歩道の保守（除草・路面補修）を実施 ※県議を通じて依頼

改善前



改善後



活動実績（10月～12月）

10月 (Oct.)

- 1日 連合栃木最低賃金周知街頭活動
- 3日 連合栃木宇河地協クリーンキャンペーン
- 7日 本田技研労組栃木支部 Honda Reverta 激励
連合栃木平和の集い in とちぎ
- 12日 連合栃木宇河地協議会報告会
- 13日 自動車総連栃木地協三役・議員団会議
- 13日～15日
本田技研労組栃木西支部合職
- 21日 ホンダテクノフォート労組臨時大会
- 23日 ホンダテクノフォート労組職場委員セミナー
- 24日 連合栃木教育フォーラム



11月 (Nov.)

- 2日 市長への予算化要望提出
連合栃木議員懇談会講演会
全本田労連栃木地協幹事会
- 4日 議員説明会
本田技研労組栃木支部フォローアップセミナー
- 11日 本田技研労組栃木支部フォローアップセミナー
本田技研労組栃木西支部フォローアップセミナー
- 13日 本田技研労組栃木西支部フォローアップセミナー
- 18日 連合栃木議員懇談会連絡会
本田技研労組栃木東支部対話集会 (Web)
- 19日 広報広聴委員会
- 20日 次世代技術を生かしたまちづくり調査特別委員会
- 25日 本田技研労組栃木西支部フォローアップセミナー
- 26日 連合栃木総研セミナー
- 27日 議員協議会・議員説明会
本田技研労組栃木西支部フォローアップセミナー
- 30日 本会議（12月定例会開会）
全本田労連栃木地協ユニオンセミナー

12月 (Dec.)

- 1日 Honda Reverta 市長・議長表敬訪問
- 2日 本田技研労組栃木東支部対話集会 (Web)
- 4日 オートテックジャパン労組本社支部職場委員セミ
- 7日 連合栃木労働相談ホットライン街頭宣伝行動
- 10日～15日
本会議（一般質問）
- 16日 建設常任委員会
明るい未来のいろはを考える会政治研修会
- 18日 本田技研労組栃木支部安全呼びかけ
- 21日 環境審議会
- 22日 議員研修会
広報広聴委員会
- 23日 本会議（12月定例会開会）
- 28日 全本田労連地域政策推進会議
全本田労連栃木地協幹事会



ご意見・ご要望をお待ちしております。

高橋ひでき後援会Facebookページ

<https://www.facebook.com/hideki.takahashi.utsunomiya/>



最新情報
更新中!!

宇都宮市議会ホームページ

<http://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/gikai/>



New宇都宮市議会Facebookページ

<https://www.facebook.com/utsunomiyashigikai/>



市民連合ホームページ
<http://u-shimin.jp/>

